

駒本だより



「令和3年度 学校評価アンケートについて」

副校長 吉澤 哲則

今年度も早いものであと1か月となりました。1月21日からまん延防止等重点措置の期間となり、感染の拡大が懸念される中、本校の教育活動も、様々な制限を実施し、感染症拡大防止に努めております。保護者の皆様にはご理解、ご協力いただき、本当にありがとうございます。

さて、12月に実施しました、「学校評価アンケート」につきまして、お忙しい中、回答いただき、誠にありがとうございました。今年度から、アンケートをWebで実施しましたが、保護者の皆様から頂いた結果やご意見は、来年度の教育活動を計画する上で、大変貴重な資料ともなります。そこで、今回、アンケートの結果やご意見をまとめましたので、掲載させていただきます。よろしく願いいたします

令和3年度 学校評価集計表

項目	肯定群	否定群	ポイント
1 学校は、教育目標の「確かな力」にそって、どの子も伸ばす、駒本の教育に努力している。(ユニバーサルデザイン、授業スタイル、論理的思考力の育成、読書タイム 等)	99%	1%	79.2
2 学校は、教育目標の「豊かな心」にそって、心の教育に努力している。(道徳教育、アサーションプログラム等)	99%	1%	77.7
3 学校は、挨拶や言葉遣いの指導に努力している。	95%	5%	77.2
4 学校の教育活動に満足している。【区共通①】	97%	3%	78.6
5 学校は、保護者の意見・要望を受け止めながら、協力して教育を進めようとしている。【区共通⑨】	99%	1%	79.8
6 お子さんは、学校が楽しいと感じている。【区共通②】	95%	5%	77.6
7 学校は、コロナ禍の中、特色ある学校づくりに積極的に取り組んでいる。【区共通④】(申し込み型の授業参観 ふれあい運動会 学習発表会 等)	100%	0%	89.1
8 学校は、保護者や地域に対し、積極的に情報を発信している。【区共通⑧】(学校便り、学年学級通信、ホームページ等)	99%	1%	83.9
9 来校時や電話での学校の教職員のあいさつや対応は、適切である。【区共通⑩】	100%	0%	84.6
10 学校は、校長をはじめ、教職員が一丸となって教育活動に努力している。	100%	0%	82.5
11 学校は、学校生活で起きた問題(いじめ等)に対して、素早く適切に対応している。【区共通⑥】(保護者の相談等への対応)	96%	4%	78.7
12 学校は、子どもの安全管理や事故防止に努めている。【区共通⑦】(施設の管理、登下校等の安全指導等)	97%	3%	78.5
13 学校は、栄養バランスを考え、安全でおいしい給食を提供できている。	97%	3%	84.4
14 先生方の授業は、子どもにとって分かりやすい内容である。【区共通⑤】(申し込み制の授業参観等を通して)	99%	1%	78.9
15 学校では、一人一人が大切にされ、子どもの人権に配慮した教育が行われている。【区共通③】(心の教育、人権教育、体罰や不適切な指導)	99%	1%	79.9
16 学校は、特別支援教育やインクルーシブ教育の推進に向けて努力している。	99%	1%	84.0
17 学校は、GIGAスクール構想の推進(タブレットを活用した学習)に向けて努力している。(令和3年度より追加した項目)	96%	4%	77.1

左の表は、アンケート結果を数値化したものです。今年度も、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のために様々な制約の中、行われた教育活動でしたが、すべての項目について、9割以上の肯定的な評価をいただきました。特に「学校の教育活動に満足している」については、97%の肯定的な意見をいただき、来年度は4%の否定群をさらに少なくしていくためにも、行事ごとにいただいた感想や意見を基にして、より工夫していく必要があると考えております。しかし、今年度も、保護者の皆様が学校に来る機会が少なかったためか、「授業の充実」「いじめ等への対応」「特別支援教育」等については、「わからない」という回答が多くありました。今後は、現在の制限された状況であっても、ホームページ等を活かし、学校の情報をよりよく発信していきたいと思っております。

また、「特色ある学校づくり」、「学校職員の対応について」や「本校職員が一丸となって教育活動に努力している」については、100%の肯定的な評価をいただきました。これは日頃から職員の対応について、保護者の皆様との連絡を密にしていることなど、丁寧な対応を心がけている成果だと思っておりますので、今後も続けていけるよう努力していきます。

ただ、気になる項目として、「お子さんは、学校が楽しいと感じている」と「挨拶や言葉遣いの指導に努力している」が挙げられます。この2項目では、95%の肯定群になっており、9割は超えているものの、他の項目と比べると低い数値となります。この2つの項目は、今後の課題ととらえており、あいさつや言葉遣いは、学級活動や道徳の授業などでも取り上げ、継続して指導していきたいと思っております。

さらに、コロナ禍であっても、子どもたちが学校の中で自分たちが中心になって何かに取り組み、成功体験ができるような機会を増やし、達成感を味わうなど、自己肯定感を高められるような工夫を、教育活動の様々な場面に取り入れ、来年度以降も引き続き取り組んでいきたいと思っております。

★本校の教育活動の重点事項より

本校では、4月に示しました「学校教育目標」の実現に向けて、具体的に6つの重点事項を設けて実践してきました。その項目に合わせてまとめました。

【人権尊重教育の充実】

- ・「人権に配慮した教育」の実践に関しては、99%の肯定的な評価をいただきました。今後も、一人一人を大切に、子どもの心に寄り添ったり、話を十分聞いて受けとめたりすることを心掛けていきます。心の教育を大切にするとともに、いじめ、不登校の未然防止と早期発見、対応に努め、体罰や不適切な指導については十分気を付けて参ります。

【授業の充実】

- ・「確かな力」については99%の肯定、「子どもにとってわかりやすい授業」についても、99%の肯定という評価をいただきました。今年度も、本校の具体的な取り組みをご覧いただく機会が少なかったのですが、9月の申し込み制授業参観、HPの更新頻度を増やすこと、コロナによる臨時休業、学級閉鎖等があっても、Teamsによるオンライン授業の構築など行ってきた成果であると受け止めています。今後も、子どもたちの学びを止めない取り組み、学校から地域・保護者への情報発信について、積極的に取り組んで参ります。

【特別支援教育の充実】

- ・特別支援教育やインクルーシブ教育の推進に関しては、本校が特に重点として取り組んでいる内容です。今年度も99%という高い肯定的な評価をいただきました。インクルーシブ教育の推進が、教員にも保護者にも浸透している結果だと思えます。今後もさらに積極的に取り組んで参ります。

【町と響き合う教育の充実】

- ・地域との関わり、地域の人材を活用した取り組みについては、感染症の拡大防止の観点から、例年のようには取り組めない活動もありました。しかし、「特色ある学校づくり」の取り組みに関して、100%という肯定的な評価をいただきました。出前授業などは、担任と地域学校協働本部の皆様とが連携を取り、より多くの実践を行ってきた結果と思えます。来年度も、このような取り組みを進め、さらに、本校の伝統でもあり、特色でもある、「鼓笛隊の活動」、運動会の「一輪車」、などに関しては、今後も継続していけるように努めていきます。また、今年度も実施できなかった「縦割り班活動」については、来年度に向けて、今までの計画を変更し、実施可能なら、活動を再開していきたいと考えております。

【開発的な生活指導の充実】

- ・「学校生活で起きた問題に対する対応」については、96%の肯定的な評価をいただきました。学校全体としての対応等には「満足」しているが、学級・学年単位では、まだまだ、対応に満足していない部分、足りていないところがあったということだと考察しております。また、この項目については「わからない」という意見が多かった項目でもあります。今後も、保護者との連携を密にしながら、起こりうる問題を先取りした開発的な生活指導を進めて参ります。

【特別活動の充実】

- ・直接、特別活動についての項目はありませんが、感染症防止の観点からの教育活動、保護者の意見・要望を受け止めての教育活動について、高い評価をいただきました。今後も、子どもたちの自己肯定感を高められるように、特別活動の充実を図っていききたいと思います。

★保護者自由意見について

保護者の皆様から頂いた意見となります。代表的な意見をまとめました。改善点も併せて掲載しました。

【学習面について】

- ・思考力、判断力、表現力などを育むアクティブラーニングを取り入れた授業について。
(これから必要な力なので、授業等でしっかり取り組んでいきたいと思えます。)
- ・体育の授業の服装、授業等の準備物について(下着等の着用はもちろん、安全に活動できるような服装で活動します。また、授業の準備物のお願いについては、保護者の方が分かり易いような工夫をしていきます。)

【生活面(校内)】

- ・トラブルの時の指導について(子どもたちの話を聞き、適切に指導していきます。また、指導内容については、必ず保護者の方と共通理解ができるようにしていきます。)
- ・友達作りについて(グループ活動など子どもたち同士が交わる活動は、現在の状況ではなかなか難しいところもありますが、コミュニケーション能力を高めるための活動は充実させていきたいと思えます。)
- ・子どもたちの時間の感覚について(登校時間や授業時間をしっかり守っていけるように、繰り返し指導していきます。ご家庭でも時間を守ることの大切さについてお子さんと話をしてみてください。)

【生活面(校外)】

- ・放課後や休日の遊び場所について(危険な遊びをしないように学校全体で指導していきます。)
- ・登下校の子どもたちの歩行等について(交通ルールとマナーをしっかりと子どもたちに伝えるように努めていきます。ご家庭でもお子さんと話をしてみてください。)
- ・放課後の遊び等のマナーについて(情報モラルの指導(YouTube・ゲームへの接し方など)、情報モラル年間指導計画を活かしながら、しっかりと指導していきます。また、放課後のことなので、学校だけではなく、ご家庭の協力も必要です。家庭によってルールが少しずつ違うところなどもあるかと思えますが、学校で基本的なマナーの話は子どもたちにしていきたいと思えます。ご家庭でもお子さんと一緒に家庭ルールの見直し等をお願いします。)

【ICT・GIGAスクールについて】

- ・タブレットの利用について（使用のルールやマナー、情報モラル等は、学校でも、その都度指導していきます。また、他者のパスワードについてのルールも明確に指導していきます。）
- ・オンラインの授業について（現在、オンラインが可能な授業については、時間割等でお知らせしておりますが、今後も継続して行っています。また、ワークシート等、授業に必要な教材・教具については、今後、教員間給も情報共有し、より良いオンライン授業ができるように努めていきます。）
- ・タブレットを持ち帰りについて（持ち帰りについては、通常なら日にちや曜日を決めて、持ち帰る日やそうでない日を設定していきたいです。しかし、現在のような感染状況下では、いつ何時、臨時休業や学級閉鎖が起こるかわからないので、随時持ち帰るようになりますので、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。）
- ・育成室でのタブレットの使用について（現在は使えるようになりました。）

【学校行事について】

- ・鼓笛隊の練習について（今後も伝統をなくさないように、コロナ禍を考慮して活動を続けていきます。）
- ・保護者会の在り方やオンライン等の対応について（今後も、保護者会の参加方法などは、臨機応変に行っていききたいと思います。また、内容についても分かりやすくしていくように努力してきます。）
- ・学校行事（運動会・授業参観・学習発表会・作品展など）や校外学習等について（コロナ禍のため、いろいろな行事や活動で制限や中止がありました。来年度もコロナ禍の状態は続くと思っておりますが、そんな中でも、活動の充実が図れるように工夫して行ってきたいと考えております。）
- ・宿泊行事について（今年度も移動教室は中止になってしまいました。来年度実施可能となったときには、安全に楽しい移動教室になるように細心の注意を払って準備・計画・実行をしていきたいと思っております。）
- ・個人面談について（コロナ禍で変更があるかもしれませんが、来年度は6月に実施する予定です。年2回の個人面談を希望するというご意見もありましたが、現在の授業時間等の確保などを考えると来年度は1回となります。ただ、個人面談は、決まった期間だけではなく、保護者の方の要望があればいつでも実施できますので、担任や副校長までお知らせください。）

【給食について】

- ・給食の量、味などについて（味が変わった、ご飯が固まっているなどのご意見や食わず嫌いが治ったというご意見まで、様々なご意見をいただきました。「食育」に関しての保護者の皆様の関心の高さが分かりました。来年度も①安全、②バランス良く、③美味しい「給食」を目指して、いただいた意見をきちんと共有し、栄養士とも相談して実施していきたいと思っております。）

【図書室の活用等について】

- ・図書室の利用等について（昨年の1月より、図書室が移動し、狭くなったことと、コロナ禍のために、大人数が図書室に行けなくなったこともあり、本を探したり、読書をする時間が少なくなりました。読書タイムや読み聞かせ（図書館司書）など、来年度は、より読書活動が充実するように工夫して取り組んでいきたいと思っております。なお、令和5年度の途中から、図書室は、増築校舎に入り、広いスペースが確保できる予定です。）

【特別支援教育関係】

- ・特別支援教育やインクルーシブ教育について（特別支援教育とは何か、インクルーシブ教育とは何か、保護者の皆様の関心の高さが分かるご意見が多くありました。本校の取り組みなど、保護者の方に随時発信していけるように努力してきます。）
- ・むくの木学級、学びの教室について（保護者の皆様から、温かいご意見をたくさんいただきました。来年度も子どもたちのために最善を尽くし、教育活動に邁進していきたいと思っております。）

【その他】

- ・環境整備について（校庭の人工芝や校舎内外の環境整備につきましては、教育委員会と連携し、子どもたちの安全を確保できるように進めていきたいと思っております。）
- ・紅白帽について（紅白帽子については、来年度からつば付きのものでも使用可能として、熱中症対策等を踏まえて、改善していきたいと思っております。）
- ・駒本スタイルについて（伝統的な駒本スタイルですが、学校全体で集まるような機会がコロナ禍のために無いのでなかなか着る機会はありませんが、今後、コロナ禍が落ち着き、学校全体で集まれるようになった際の「式」では、駒本スタイルを行っていききたいと考えております。）
- ・保護者アンケートについて（今年度からWebでのアンケートとなりましたが、肯定的なご意見をいただきました。今後、Webでのアンケートを続けていき、さらに他のアンケートでもできないか検討していきたいと思っております。）

以上となります。また、保護者の皆様からの感謝の言葉も多数いただきました。本当にありがとうございます。保護者の皆様の貴重なご意見をもとに、来年度の計画をしっかりと立て、職員一同、教育活動に邁進していく所存です。来年度も、よろしくお願いたします。



3月の行事予定

< 3月のめあて >

生活:感謝の気持ちをあらわそう。 保健:外で元気にあそぼう。 給食:進んで何でも食べよう。

日	曜	行事	日	曜	行事
1	火	安全指導	13	日	
2	水	4時間授業	14	月	全校朝会
3	木	水曜時程 5時間 保護者会 (3年・6年)	15	火	
4	金	謝恩会	16	水	
5	土		17	木	
6	日		18	金	TGG (5年生)
7	月	全校朝会 そろばん教室 (3年生)	19	土	
		水曜時程 5時間 保護者会 (2年・5年)	20	日	
8	火	そろばん教室 (3年生) 出前授業 (4年~6年)	21	月	春分の日
		水曜時程 5時間 保護者会 (1年・4年)	22	火	
9	水	そろばん教室 (3年生) 方面別下校班	23	水	給食終 大掃除
10	木	保護者会 (むくの木)	24	木	修了式 卒業式予行
11	金	避難訓練	25	金	卒業式
12	土		春季休業日始 3月26日(土) ~ 4月5日(火)		

※3月の避難訓練は、予告なしで実施いたします。

◆6年生を送る会◆

2月25日(金)の2時間目に6年生を送る会を行いました。在校生は6年生の今後の活躍を願い、感謝の気持ちを伝えます。卒業生は在校生に感謝の気持ちを示しながら、これからの駒本小学校を在校生に引き継ぎます。昨年度同様、各学年からのお祝いメッセージ動画を配信する形になりました。コロナによる臨時休業が断続的に行われている中での開催でしたが、動画を通じて子どもたちの笑顔や元気な姿が全校に流れて、ほのぼのとした素敵な送る会となりました。各学年の様子は、HPにも掲載しておりますので、ご覧ください。(代表委員会担当)

◆修了式◆ (1時間目 放送による)

※駒本スタイルなし

3月24日(木)は、令和3年度の修了式になります。また、卒業式の予行がありますので、学年によって、時間割や下校時間がことなりますので、ご確認ください。

☆1年生~4年生 2時間で下校となります。(10時25分ごろ)

☆5・6年生 4時間で下校となります。(12時35分ごろ)・卒業式の予行があります。

令和4年度 4月の主な行事予定

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 4月6日(水) 始業式・入学式 | 12日(火) 保護者会 (むくの木学級) |
| 7日(木) 給食開始・保護者会(3, 6年) | 22日(金) 1年生を迎える会 |
| 8日(金) 保護者会(2, 5年) | 23日(土) 土曜授業 |
| 11日(月) 保護者会(1, 4年) | 28日(木) 体力テスト |

※新型コロナウイルス感染症の影響で、やむを得ず変更する場合があります。